

会 議 録

第8回定例会

開会 平成27年7月29日

教育委員会会議録

1 開 会 平成27年7月29日(水)午後3時

2 閉 会 平成27年7月29日(水)午後3時55分

3 出席委員

委員長	松重 和美
委員	西 泰宏
委員	田村 典子
委員	坂口 裕昭
委員	三牧 千鶴子
委員(教育長)	佐野 義行

4 出席者

副 教 育 長	木下 慎次
教 育 次 長	清水 敏彦
教 育 次 長	栗洲 敬司
教 育 戦 略 課 長	酒卷 英紀
特 別 支 援 教 育 課 長	久保田 勝己
教 育 総 務 課 長	勢井 研
教 育 総 務 課 副 課 長	檜本 晃一

[開 会]

委員長 定例会を開会する旨を告げる。

[会議録の承認]

委員長 配付されている会議録を承認して差し支えないかを各委員に諮る。

各委員 異議なし。

委員長 会議録を承認する旨を告げる。

[教育長報告]

教育長 ドイツ・ニーダーザクセン州への公式訪問について報告する。

[議 事]

《議案第23号 平成28年度徳島県立中学校生徒募集選抜要項について》

委員長 説明を求める。

教育戦略課長 内容等を説明する。

〈質 疑〉

西委員：面接は、どのような基準で評価するのか。

教育戦略課長：川島中学校は個人面接，城ノ内中学校と富岡東中学校は集団面接を行う。形式的な違いはあるが，面接では子供の個性や表現などを見て，適性検査Ⅰ，Ⅱと調査書の結果をあわせて総合的に評価している。

委員長：配点はどうか。

教育戦略課長：配点は3校統一で，適性検査Ⅰが100点満点，Ⅱが200点満点の計300点満点。また，調査書は100点満点である。

委員長 議案第23号を原案どおり決定してよいかを諮る。

各委員 異議なし。

委員長 議案第23号を原案どおり決定する旨を告げる。

《議案第24号 平成28年度徳島県公立高等学校生徒募集選抜要項について》

委員長 説明を求める。

教育戦略課長 内容等を説明する。

〈質 疑〉

田村委員：那賀高校森林クリエイト科のPRは、どういう形で行うのか。

教育戦略課長：パンフレットを県内全中学校に配付したほか、ホームページへの掲載や各都道府県教育委員会を通じての広報、知事部局が実施する「ふるさと回帰フェア」などでのPRをしている。また、学校からも各地へ足を運んで説明会を実施している。

田村委員：全国で一番森林が多い高知県にもどンドンPRしたらいい。高知から入ってもらって、徳島から森林を変えるぞというメッセージが全国に発信できたらいい。

教育長：今後、関西広域連合も含めて大阪本部を通じて広報していきたい。

田村委員：期待している。山をどうにかしないといけない。森林は環境ともリンクしている。

委員長：定員以上の応募があればいい。

三牧委員：さきほど教育長から、ドイツの高校では即戦力になる人材を養成する教育制度があると伺ったが、ぜひこれもそういった形にしてほしい。

教育長：ドイツでは、学校に籍を置きながら就職を目指す会社で週3日くらい働き、マイスターの予備軍として技術を磨いて就職するデュアルシステムという制度がある。ドイツの教育システムは、小学校4年の段階で、大学へ進学するギムナジウムと、マイスターを育てる実科学校へとコースがはっきり分かれている。そこまではいかないが、インターンシップを長期間するとか、山武者という那賀町の若い方々や南部総合県民局の森林の専門家にもお手伝いいただける。知事からも全国をリードするよう指示を受けているので、学校と関係機関とで連携してやっていきたい。

教育戦略課長：県庁の所管課と学校と一緒に、地元の森林組合、県民局、那賀町林業担当課などを回って趣旨説明をしている。6月補正予算でハード整備も実施している。また、普通科を併設しているので、大学進学を目指す教育課程を工夫しながら、人間性も磨き、テクニカルな部分も磨いていくよう考えている。社会人については、県民局と連携して、森林アカデミーで1年間さらに技術を磨くなど検討していきたい。

田村委員：日本を変えるぞぐらいの気迫でもって、林業にプライドを持つ人を育てて

ほしい。

委員長：制服はどうするのか。京都で今度二つの工業系高校を統合するが、人気コミックと同じ制服にしたところ非常に受けて、説明会にも多くの人が集まって女子生徒も増えそうである。

三牧委員：卒業後いろんな進路があるのはいい。日本のもの作りが見直されているが、森林についても、ロープ1本で高い木に登る技を見せるとかすると、子供の意欲をかき立てる上でとてもいいと思う。

委員長 議案第24号を原案どおり決定してよいかを諮る。

各委員 異議なし。

委員長 議案第24号を原案どおり決定する旨を告げる。

《報告事項1 平成28年度徳島県公立高等学校入学者選抜生徒募集案内について》

委員長 報告を求める。

教育戦略課長 内容等を報告する。

〈質 疑〉

委員長：「志願してほしい生徒像」は、いわゆるアドミッションポリシーなのか。

教育長：AO入試とまではいかない。まだ中学生であり、皆が自分の意見をしっかりと述べられるわけではない。3年間でやりたいことを述べるとっかかりにはなると思うが、そこまでは求められない。

委員長：各校で、面接の一つの基準になるのか。

教育長：徳島北高校の国際英語科や名西高校の芸術科、鳴門渦潮高校の体育科などでは、これがやりたいと明確に言える子供が多いと聞いている。

《議案第25号 平成28年度徳島県立特別支援学校高等部生徒募集選抜要項について》

委員長 説明を求める。

特別支援教育課長 内容等を説明する。

〈質 疑〉

特になし。

委員長 議案第25号を原案どおり決定してよいかを諮る。
各委員 異議なし。
委員長 議案第25号を原案どおり決定する旨を告げる。

《報告事項2 平成28年度徳島県立特別支援学校高等部生徒募集選抜実施要領
一覧について》

委員長 報告を求める。
特別支援教育課長 内容等を報告する。

〈質 疑〉

特になし。

[閉 会]

委員長 本日の議事が全て終了したので閉会する旨を告げる。

閉 会 午後3時55分